

国際標準に準拠した工場ネットワーク/ セキュリティサービス

OTグローバルリーダが提供するNetwork/ Security Services (NSS)



工場ネットワークアーキテクチャ「CPwE」 およびOTセキュリティの国際規格 IEC62443 に準拠した設計・構築

数多くの実証実験で検証されたネットワークアーキテクチャ「CPwE」を採用することで、ネットワークの設計、導入コストの削減や安定導入を実現できます。リアルタイム通信、高信頼性、スケーラビリティ、OTセキュリティ対策、耐障害性など、生産現場の特性を考慮した最適なネットワークインフラを構築します。

さらに、工場セキュリティにおいても、国際規格「IEC62443」に準拠したネットワーク設計、構築、リスクアセスメント、ペネトレーション・テスト・サービスなどを提供しています。



expanding human possibility®

顧客満足度向上のためのサービス



ネットワーク評価



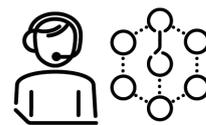
設計



キャビネット製作



導入



運用/保守

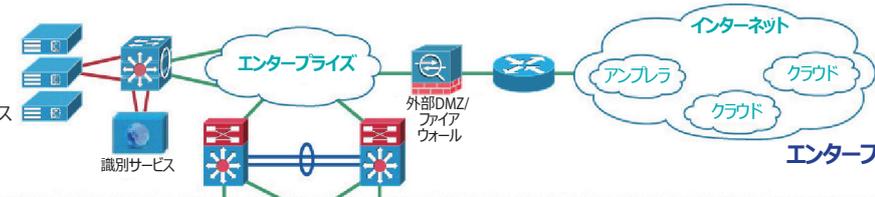
“評価から保守まで一貫したサービス”を世界中で提供

NSSサービスポートフォリオ

	評価/設計	導入	運用/保守	成果
ネットワーク	ネットワークの評価、設計	ネットワークを導入	ネットワークインフラの運用/保守	 ビジネスアジリティを高める 生産量を最適化 リスクの最小化
	IDMZを設計	IDMZを導入 ロックウェル・オートメーションの標準IDMZを導入	IDMZの運用/保守	
仮想インフラストラクチャ	ロックウェル・オートメーションの標準ソリューションを提供(設計不要)	仮想インフラストラクチャを導入	仮想インフラストラクチャの運用/保守	 セキュアな情報統合 リスク緩和 オペレーションの生産性 リモート制御の信頼性
セキュリティ	ファイアウォールを設計	ファイアウォールを導入	ファイアウォールの運用/保守	 OT環境におけるサイバーリスクを可視化 リスクを管理するために、セキュリティ管理を大規模に導入 サイバーリスクを継続的に管理・監視
	リスクアセスメント	エンドポイントセキュリティの導入	エンドポイントセキュリティの運用/保守	
	セキュリティポスチャー調査	脅威検出ソリューションの導入	脅威検出ソリューションの運用/保守	
	ペネトレーションテスト	セキュアなリモートアクセスの導入	セキュアなリモートアクセスの運用/保守	

CPwE参照アーキテクチャ

- ワイド・エリア・ネットワーク(WAN)
データセンター・視覚化サービス
- ERP・ビジネスシステム
 - eメール、ウェブサービス、呼び出しマネージャ
 - セキュリティサービス-アクティブディレクトリ(AD)、識別サービス(AAA)、ウェブ・セキュリティ・アプライアンス(TLSプロキシ)
 - ネットワークサービス-DNS、DHCP



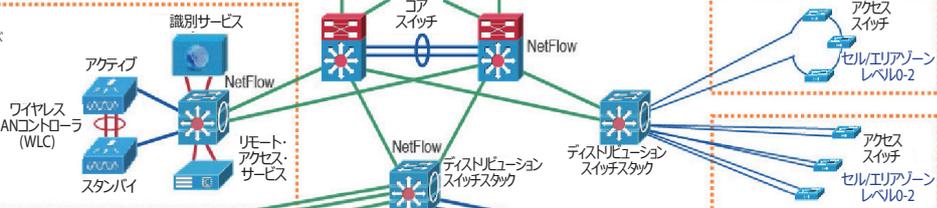
エンタープライズゾーン
レベル4-5

- 物理的または仮想サービス
- バッチ管理、AVサーバ
 - ウェブ・セキュリティ・アプライアンス(TLSプロキシ)
 - アプリケーションミラー・リバースプロキシ
 - リモート・デスクトップ・ゲートウェイ・サーバ

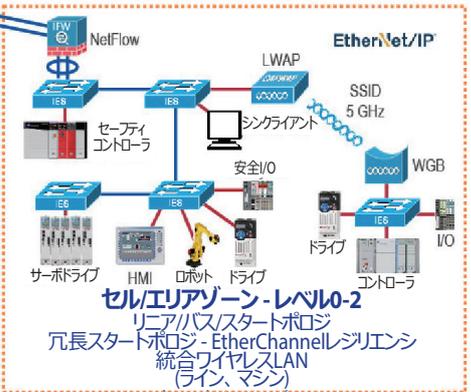
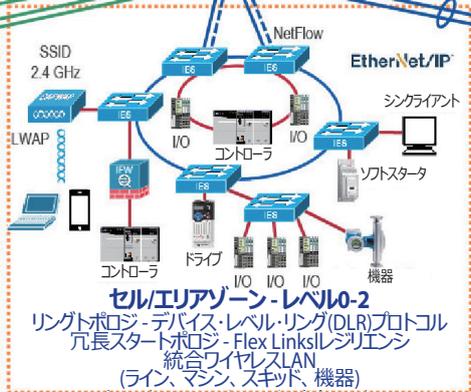
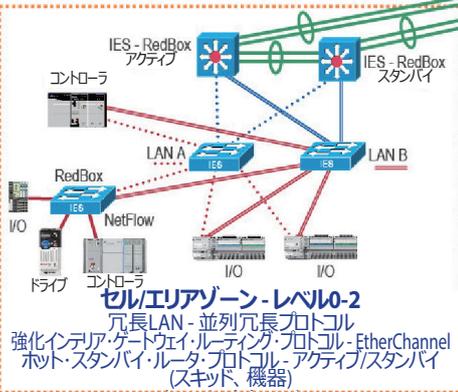


産業用非武装地帯
(IDMZ)
レベル3.5

- 物理的または仮想サービス
- FactoryTalk®アプリケーションサーバおよびサービスプラットフォーム
 - FactoryTalk® Network Manager™
 - ネットワーク&セキュリティサービス-DNS、AD、DHCP、識別サービス(AAA)
 - NetFlowコレクタ-Stealthwatch
 - ストレージアレイ
- レベル3-施設オペレーション
(制御室)



産業用ゾーン
レベル0-3
(プラント全体のネットワーク)



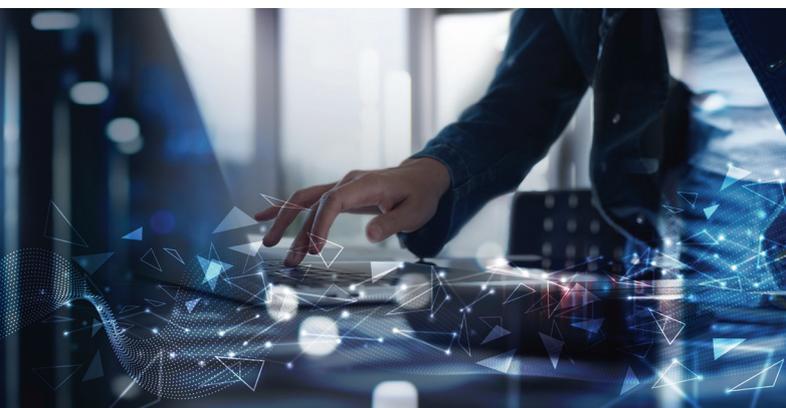
【CPwE参照時の顧客メリット】

全体のOTネットワーク導入にかかるコストを抑えることができる。

- ✓ 設計コストの削減
- ✓ 導入リードタイムの短縮
- ✓ トラブル対応コストの削減
- ✓ POC設計コストの削減

産業用オートメーションの世界的リーダが提供する信頼性の高いOTサイバーセキュリティ

ロックウェル・オートメーションは、産業用オートメーションの世界的リーダとして、あらゆる業界のあらゆる規模の組織に対して、産業用システムのセキュリティを確保する方法を知っています。ロックウェル・オートメーションは、社内の専門的なサイバー知識と世界クラスのパートナーシップの組み合わせにより、OTサイバーセキュリティにおいて比類なき能力を提供します。



CPwE*に基づいた製造業の工場向け OTネットワーク評価サービス



OTネットワーク評価



* Converged Plantwide Ethernet
シスコ社とロックウェル・オートメーションが
共同開発したOTネットワークの
参照アーキテクチャ

データ活用にOTネットワーク統合は不可欠

従来の工場の制御系ネットワーク(OTネットワーク)はシステムごとに個別最適化された形で構築されてきました。しかし、個別最適化されたネットワークではシステム間の連携や全体のデータ活用が難しいため、統合されたOTネットワークが不可欠になります。また、昨今のDX/IoT化に伴い工場内の生産設備や制御機器もインターネットに接続され、ITとOTの垣根がなくなっています。そのことがOTネットワークをより複雑にしている事実もあります。

ロックウェル・オートメーションはOTのスペシャリストとして、これまで培ってきたOTネットワークに関するノウハウを提供し、工場ネットワークに課題を持つお客様やOT統合ネットワークを検討されているお客様、セキュリティ対策をご検討されているお客様にネットワーク評価サービスをご提供します。

メリット

-  既存のOTネットワークの現状分析ができます。
-  既存OTネットワークの課題抽出、および整理ができます。
-  課題に基づいた改善提案、およびアクションプランを得ることができます。

なぜ弊社でOTネットワーク評価を行なうのか？



OT/IoTのグローバル
リーダー

ロックウェル・オートメーションはOT分野での100年以上に渡る歴史を持つ、産業用オートメーションと産業情報に専念する世界最大の企業です。

長い歴史で培ってきたOTに関する知見はもちろん、「コネクテッドエンタープライズ」というキーワードを軸に、ソフトウェア事業も拡張しています。



実証実験で培った
ノウハウ

ロックウェル・オートメーションはシスコ社と共同でIEC62443のフレームワークを採用した、OTネットワークアーキテクチャ「CPwE」を開発しました。開発は2011年から始まっており、膨大な量のユースケースや検証結果がございます。また、現在も新たな技術の検証を随時行なっており、「CPwE」は日々更新されています。



グローバルでの豊富
な実績

ロックウェル・オートメーションは、世界100か国、従業員数2,8000人のグローバル企業です。OTネットワークの分野においても、さまざまな国や産業において多数実績がございます。特にグローバルに拠点をもちのお客様に対してグローバルに同じ品質でソリューションをご提案できることが弊社の強みとなります。

OTネットワーク評価の流れ



アウトプット

※アウトプットは評価内容によって異なる場合がございます。

No	レポート名称	内容
1	ネットワーク機器の資産情報	製品情報やライフサイクル情報
2	ネットワーク機器の仕様、設置環境	ケーブルの配線状況や機器の設置状況に関する情報
3	ネットワーク・トポロジ・レポート	物理・論理ともにトポロジに関するレポート
4	セル/エリアゾーン、セキュリティゾーン	対象OTネットワークのレイヤ整理に関するレポート
5	OTネットワーク通信レポート	トラフィック量、コリジョン、エラー、ブロードキャスト数
6	未識別デバイスレポート	未識別デバイス通信の特定
7	ブロードキャスト、マルチキャスト通信レポート	ブロードキャスト、マルチキャスト通信の送信元特定情報
8	(オプション) 無線サイトサーベイ	無線の利用状況や、コリジョンに関する調査報告

問い合わせ先:

ロックウェルオートメーションジャパン株式会社

問い合わせフォーム: <https://www.rockwellautomation.com/ja-jp/company/about-us/contact-us.html>